

## キャリア形成促進プログラムの基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地				
東京医業看護専門学校	1983/12/23	須田 英明	〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6丁目16番2号 (電話) 03-3688-6161				
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地				
学校法人滋慶学園	1983/12/23	浮舟 邦彦	〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6丁目16番2号 (電話) 03-5878-3311				
正規課程/履修証明プログラム	分野	プログラムの名称			開設年月日	生徒定員	修業年限・修業期間
正規課程	医療	医療専門課程 医療事務専科			平成21年4月1日	30人	1年
開講時期	■前期: 4月1日～9月30日 ■後期: 10月1日～3月31日				直近の修了者数	修了者のうち就職者数	修了者のうち就業者数
					31人	21人	21人
プログラムの目的	授業は午前を中心とし、午後は病院実習に取り組み、実践を通して医療事務としての知識と技術を学ぶことで、1年間で医療事務の即戦力人材になることを目的とする。病院実習は収入を得ながら学ぶことができ、学費負担を大幅に軽減することができるため、キャリアチェンジの希望者にも取り組みやすいプログラムとなっている。						
対象とする職業の種類	医療機関における医療事務員のほか、医療秘書、病棟クラーク職を目指す。	身に付けることのできる能力	<b>■身に付けられる知識、技術及び技能</b> ・医療事務に必要な診療報酬請求事務、医事コンピュータの知識、技能を学び、医療事務に必要な知識。 ・実習における医療事務の職務と役割、患者様、スタッフへのサービスマインド。 ・医療事務に必要な基本的な医療知識(人体構造・機能、疾病、医療用語)等。 <b>■得られる能力、取得目標資格</b> 基本的な人体構造・機能、疾病、医療用語、サービスマインド 医療秘書技能検定2.3級、医事コンピュータ技能検定2.3級 診療報酬請求事務能力認定試験、電子カルテ実技検定 医師事務作業補助者実務能力認定試験				
カリキュラム内容	プロ養成講座、パソコン、病院文書演習、病院マナー等の授業において、医療現場に必要な社会人基礎力、コンピュータの基礎知識、技術を修得する。医療法規、医療秘書実務、レセプトコンピュータの授業において、医療人材に必要な基本的な知識、技術を修得する。人の体と機能、疾病学、医療概論・医療用語の授業において、医療現場に必要な基本的な知識を修得する。病院実習では、医療現場における基本業務から応用までの実践経験を積むことにより、医療事務として即戦力となる人材育成を行う。また、知識と技術の定着、向上だけでなく、患者様や病院スタッフへのサービスマインドを高める機会とする。						
総授業時数又は単位数	840時間	要件該当授業時数又は単位数	840時間	企業等連携授業時数又は単位数	120時間	要件該当授業時数/総授業時数	840時間
社会人が受講しやすい工夫	<b>■社会人が受講しやすい工夫の内容</b> 病院実習は午後から実施し、曜日の設定は学生1人ひとりの状況に合わせて柔軟に設定できるよう、実習施設と連携を図っている。 病院実習は収入を得ることもでき、学費の約70%をまかなうことができるため、学費負担を軽減するだけでなく、実習を通して就職に繋がる機会も大きい。 キャリアチェンジを検討している社会人にとって、学びやすい環境を整えている。 <b>■修了時に付与される資格等:</b> 無 ※有の場合、資格等の詳細を記入						
成績評価の基準・方法	<b>■成績評価の基準</b> 学年末、各学期末、各科目の開講後に行う定期試験(論文、レポートなどを含む)、平素の学習状況(小テスト、中間試験、臨時試験等を含む)、出席状況の3要素で総合的に勘案し評価する。評価はA～Fの6段階評価とし、D以上を合格とする。教育効果、科目特性を考慮し、S(合格)、U(不合格)の可否のみで評価を行う場合がある。 <b>■成績評価方法</b> 医療事務に必要な知識・技術を筆記試験などにおいて評価する。実習評価は、実習施設での勤務状況と評価表を数値化し、評価とする。		プログラム修了要件	当該学年に取得すべき科目を全て履修(840時間)し、評価認定されたものが卒業(修了)できる。			
当該プログラムホームページURL	<a href="https://www.tcm.ac.jp/">https://www.tcm.ac.jp/</a>						

1.「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

教育課程の編成において、必要となる最新の知識、技術を反映するため、企業・業界団体等の意見を活かし、教育課程の改善並びに改訂を定期的実施することを目的とする。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

理事会のもとに位置づけて運営を行っている。学校で編成している教育課程を委員会に提示し、委員会で挙げられた意見を参考にしつつ、実践的な専門知識や技術を身につけられるよう教育課程を編成し、理事会の承諾のもと教育課程を決定する。決定された教育課程については、委員会に告知をするとともに継続的に検証を行っていく。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和6年4月1日現在

名 前	所 属	任期	種別
古島 昭博	学校法人滋慶学園 常務理事	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
小川 昭久	学校法人滋慶学園 運営本部長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
須田 英明	東京医薬看護専門学校 学校長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
一宮 頼子	東京医薬看護専門学校 副校長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
石橋 佳子	東京医薬看護専門学校 副校長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
篠田 美和	東京医薬看護専門学校 事務局長	令和5年4月1日～令和7年3月31日(2年)	—
仁村 将大	東京医薬看護専門学校 教務部長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
大山 遥	東京医薬看護専門学校 教務部長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
堀 延之	東京医薬看護専門学校 教務部長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
持田 和夫	東京医薬看護専門学校 くすり総合学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
久嶋 香里	東京医薬看護専門学校 化粧品総合学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
大野 光宣	東京医薬看護専門学校 化粧品総合学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
平上 恭弘	東京医薬看護専門学校 医療事務総合学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
小泉 恭野	東京医薬看護専門学校 医療事務総合学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
島滝 美奈子	東京医薬看護専門学校 医療事務総合学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
田中 美月	東京医薬看護専門学校 医療事務総合学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
小野 佑	東京医薬看護専門学校 医療事務総合学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
内藤 修治	東京医薬看護専門学校 言語聴覚士科・視能訓練士科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
渡邊 健一	東京医薬看護専門学校 言語聴覚士科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
鈴木 まゆ	東京医薬看護専門学校 視能訓練士科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
藤井 昭光	東京医薬看護専門学校 臨床工学技士科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
大越 一生	東京医薬看護専門学校 救急救命士科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
藤崎 隆行	東京医薬看護専門学校 看護学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
藤田 雅美	東京医薬看護専門学校 看護学科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
石見 杏奈	東京医薬看護専門学校 歯科衛生士科	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	—
石本 良之	医療秘書教育全国協議会 事務局長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	①
鹿沼 亮	IMSグループ 医療法人財団明理会 行徳総合病院 医事課 係長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
篠原 陽子	日本チェーンドラッグストア協会 ヘルス・アド・ビューティーケア 人材育成センター 事務局長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
沖山 貴仁	株式会社MCCマネジメント	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
安齋 寛	NPO法人 日本バイオ技術教育学会 理事長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	①
飯田 将一	中央エアゾール化学株式会社 営業	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
矢田 綾香	一般社団法人 日本化粧品検定協会 顧問	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	②
長岡 雄一	社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会 理事長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	①
丸林 彩子	埼玉医科大学総合医療センター 主任 視能訓練士	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
近藤 敏哉	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 医療技術部ME室 副室長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
井竹 康郎	一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 理事	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	①
齋藤 健吾	新井クリニック 救急救命士	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
緒方 毅	国士館大学体育学部スポーツ医科学科 准教授	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	②
治田 寛之	千葉県言語聴覚士会 理事	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	①
高添 真吾	医療法人社団武蔵野会TMG宗岡中央病院リハビリテーション科 主任	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
根本 秀樹	江戸川区歯科医師会 会長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	①
大嶋 宏美	医療法人社団Compassion 宇田川歯科医院 チーフ 歯科衛生士	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
小島 悠乃	医療法人社団フロンティア やまわき歯科医院 主任 歯科衛生士	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③
板橋 知子	公益財団法人東京都助産師会理事 江戸川区地区会長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	①
内山 真弓	日本医科大学武蔵小杉病院 副看護部長	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	③

※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。  
(当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「-」を記載してください。)

- ① 業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ② 学会や学術機関等の有識者
- ③ 実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回(6月、12月)

(開催日時)

第1回 令和6年6月30日 10:00～11:30

第2回 令和6年12月15日 16:00～17:30

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

医師の働き方改革の中で、限られた時間の中で医師の仕事を全うするために医師事務作業補助者の重要性は高くなっていく。医師事務作業補助者の需要は増えてきているため、この検定に向けては力を入れていくことは現場が求めているため、学生に重要性を伝え、合格までサポートする必要がある。今後も現場のニーズを考えて教育内容もどこに力を入れていく必要があるのかを検討していくことが課題である。

(別途、以下の資料を提出)

- \* 教育課程編成委員会等の位置付けに係る諸規程
- \* 教育課程編成委員会等の規則
- \* 教育課程編成委員会等の企業等委員の選任理由(推薦学科の専攻分野との関係等)※別紙様式3-1
- \* 学校又は法人の組織図
- \* 教育課程編成委員会等の開催記録

2.「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

病院実習の科目を設定し、学内における学習を現場実習として実践することで、現状の課題や気づきを得て、より高い目標を設定する機会が持てるよう位置づけている。医療人としての行動や対応を意識し、社会人としての基本的な能力、態度を自覚、意識する機会を得ることも現場実習の目的としている。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容

卒業生が多く就職している病院を中心に実習施設として選定し、将来的に医事課業務で即戦力人材として活躍できるよう、実践的な実習を体験できる病院と連携している。実習指導者の指示の下、病棟クラーク業務、診療情報管理士室、医療秘書業務の実習を行っている。実習評価は、①実習指導担当者の評価 ②出席状況 ③実習記録および実習レポートなどを総合して評価する。①実習指導者担当者の評価は、指導担当者または実習責任者に中間および最終評価(計2回)を実施していただいている。③実習記録については、実習指導者に提出し、コメントをいただいている。評価は、実習要綱の基礎的能力、生活態度、実習態度、実習出席状況の基準に沿って評価いただく。A、B、C、Dで評価し、CおよびD評価の項目がある場合は、実習指導担当者と担任、学生の3者面談を実施する。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科目概要	連携企業等
病院実習	現場での実務を通じて、医療事務の職務と役割を現場で再認識し、実践力を修得する。	たんぼぼ眼科クリニック/両国シティクリニック両国/小見川ひまわりクリニック/野村病院/岡田皮フ科クリニック /他13件

(別途、以下の資料を提出)

- \* 企業等との連携に関する協定書等や講師契約書(本人の同意書及び企業等の承諾書)等

3.「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

学園の研修規程に基づき、教員の指導力の向上、授業力向上、クラス運営力の向上などを目的として研修計画の作成を行う。研修計画については外部機関も活用し、必要な知識や技術を向上できるように体系的に作成を行う。研修実施に際しては、教員個々の現場経験や教育経験、また学園在職期間等を考慮し、それぞれの対象に応じた到達目標を設定し、研修方法や評価指標を的確に定めて実施する。

(2) 研修等の実績(令和5年度)

① 専攻分野における実務に関する研修等

研修名:	日本医療秘書学会 第21回学術大会	連携企業等:	一般財団法人 日本医療秘書学会
期間:	2024年2月18日	対象:	本科専任教員/学生
内容:	「医療秘書の魅力を語ろう」～戦略と挑戦～		

② 指導力の修得・向上のための研修等

研修名:	令和5年度教員研修会	連携企業等:	医療秘書教育全国協議会
期間:	2023年8月23日～24日	対象:	本科専任教員
内容:	医療現場におけるマネジメントの手法や安全管理、今後求められる地域包括ケアのあり方を事例を通じて学ぶ。		

(3) 研修等の計画(令和6年度)

① 専攻分野における実務に関する研修等

研修名:	日本医療秘書学会 第22回学術大会	連携企業等:	一般財団法人 日本医療秘書学会
期間:	2025年2月16日	対象:	本科専任教員/学生
内容:	未定		

② 指導力の修得・向上のための研修等

研修名:	キャリアサポートアンケート ビギナー研修	連携企業等:	一般社団法人 滋慶教育科学研究所
期間:	2024年6月5日(水)～7月26日(金)	対象:	本科教員
内容:	JESCキャリアサポートアンケート』の学生の傾向と問題状況の読み取り方、学生指導への活用方法を学ぶ。		

(別途、以下の資料を提出)

- \* 研修等に係る諸規程
- \* 研修等の実績(推薦年度の前年度における実績)
- \* 研修等の計画(推薦年度における計画)

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1) 学校関係者評価の基本方針

自己点検・評価結果について学校職員以外の関係者による評価を行うため、各校に学校関係者評価委員会を設置する。学校関係者評価委員会は、自己点検・評価結果の客観性・透明性を高め学校の利害関係者の学校運営への理解促進や連携協力による学校運営の改善を目的とする。

(2) 「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1) 教育理念・目標	(1) 教育理念・目的・育成人材像
(2) 学校運営	(2) 運営方針・事業計画・システム
(3) 教育活動	(3) 教育目標・カリキュラム体系・成績評価・資格取得
(4) 学修成果	(4) 就職率・資格取得率・社会的評価
(5) 学生支援	(5) 就職指導・生活支援・経済的支援
(6) 教育環境	(6) 施設設備・学外実習・安全管理
(7) 学生の受入れ募集	(7) 募集活動・入学選考・学納金
(8) 財務	(8) 予算・収支計画・情報公開
(9) 法令等の遵守	(9) 法令遵守・個人情報保護・自己点検・自己評価
(10) 社会貢献・地域貢献	(10) 社会貢献・地域貢献・ボランティア活動
(11) 国際交流	(11) 国際交流・留学生

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 学校関係者評価結果の活用状況

学校関係者評価委員会で得た評価に基づき、校内の自己点検委員会で次年度の重点項目について見当を行う。検討した事項について令和7年1月の運営会議に諮り、2月下旬までに次年度の重点項目を決定し、事業計画に反映させ次年度の学校運営を行っていく。

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和6年4月1日現在

名前	所属	任期	種別
橋本 敦	一般社団法人TMG本部	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	業界代表
古川 哲也	医療法人柏葉会柏戸病院	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	業界代表
手塚 平	株式会社粘土科学研究所	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	業界代表
嶋本 智明	株式会社コクミン	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	業界代表
森 章	拓植大学紅陵高等学校	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	高校関係者代表
鈴木 信良	江戸川区葛西仲町町会	令和5年4月1日～令和7年3月31日(2年)	地域代表
柴崎 由美子	本校救急救命士科在校生保護者	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	保護者代表
加藤 亮	医療法人社団同愛会病院	令和6年4月1日～令和8年3月31日(2年)	卒業生代表

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他( ))

URL: [https://www.tcm.ac.jp/school/public\\_info/info.html](https://www.tcm.ac.jp/school/public_info/info.html)  
公表時期: 令和6年6月30日

(別途、以下の資料を提出)

- \* 学校関係者評価委員会の企業等委員の選任理由書(推薦学科の専攻分野との関係等)※別紙様式3-2
- \* 自己評価結果公開資料
- \* 学校関係者評価結果公開資料(自己評価結果との対応関係が具体的に分かる評価報告書)

5. 「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1) 企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

学校の教育活動の取り組みについて社会に対する説明責任を果たすとともに、構成で透明性の高い運営を推進し、教育活動の室の向上や社会全体からの信頼の獲得に資することを目的とする。

(2) 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1) 学校の概要、目標及び計画	学校の概要、目標及び計画
(2) 各学科等の教育	各学科等の教育
(3) 教職員	教職員組織
(4) キャリア教育・実践的職業教育	キャリア教育・実践的職業教育
(5) 様々な教育活動・教育環境	様々な教育活動・教育環境
(6) 学生の生活支援	学生の生活支援
(7) 学生納付金・修学支援	学費一覧
(8) 学校の財務	学校の財務
(9) 学校評価	学校評価
(10) 国際連携の状況	国際連携の状況
(11) その他	防災

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 情報提供方法

(ホームページ・広報誌等の刊行物・その他( ))

URL: [https://www.tcm.ac.jp/school/public\\_info/info.html](https://www.tcm.ac.jp/school/public_info/info.html)  
<https://www.tcm.ac.jp/admissions/tuition.html>  
公表時期: 令和6年6月30日

(別途、以下の資料を提出)

- \* 情報提供している資料

(備考)

・用紙の大きさは、日本産業規格A4とする(別紙様式1-2、2-1、2-2、3-1、3-2、4、5、6、7、8についても同じ。)

事務担当責任者	フリガナ	ひらかみ やすひろ	所属部署	医療事務専科
	氏名	平上 恭弘	役職名	学科長
	所在地	〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6-16-2		
	TEL	03-3688-6161	FAX	03-3688-6169
	E-mail	y-hirakami@tcm.ac.jp		

(別紙様式1-2)

授業科目等の概要

(医療専門課程 医療事務専科)

分類			授業科目名	授業科目概要	授業 時数	単 位数	授業方法			実践的授業方 法の種別			
必 修	選 択 必 修	選 択					講 義	演 習	実 験・ 実習・ 実技	企 業 連 携	グ ル ー プ ワ ー ク	実 務 家 授 業	イ ン タ ー ン シ ッ プ
○			プロ養成講座 Career Development	プロになるための身構え、気構え、心構えを身に付ける。	15	1	○					○	
○			パソコン Career Development	Word、Excel、PowerPointの基礎知識を学習する。	45	3	○					○	
○			心理学 Psychology	心理学の基本を知り、心理学がどのような学問であるかを理解する。就職後、他者との関わり方ストレス解消法について理解する。	15	1	○					○	
○			就職対策講座Ⅰ Finding Employment Seminar I	就職活動に役立つ病院見学等のアポイントの取り方や言葉遣い等の作法について学習する。	30	2	○					○	
○			就職対策講座Ⅱ Finding Employment Seminar II	就職活動に役立つ自己分析や筆記・面接試験の対策方法を学習する。	15	1	○					○	
○			疾病学 Disease Studies	病気の症状、症候、病因、病態、治療、予後について学習する。	60	4	○					○	
○			人の体と機能 Theory of Body Constitution and Functions	人体の構造および生体の機能について学習する。	60	4	○					○	
○			病院マナー Manners	医療従事者としての接遇およびマナーを学習する。	15	1	○					○	
○			医療秘書実務 Medical Secretary Business	医療秘書の職務と役割を理解する。また、医療保険制度の概要および診療報酬制度のシステムについて学習する。	15	1	○					○	
○			医療概論・医療用語 Medical Care Theory and Medical Terminology	医療従事者として必要な医学用語を学習する。	30	2	○					○	
○			医療法規 Medical Relation Regulation	医療に関する各制度、法規の制度について学習する。	30	2	○					○	
○			医療統計学 Medical Statistics	統計的方法による医療情報の解析を学習する。	15	1	○					○	
○			電子カルテ Electronic Karte	電子カルテの概略を学び、カルテ入力を実践的に行う。また、DPCの概略から実際の算定・請求まで、基礎と応用を実践的に学習する。	15	1	○					○	
○			電子カルテ演習 Electronic Karte Practice	電子カルテ技能検定合格を目標に、電子カルテ入力を実践的に行う。	15	1	○					○	
○			介護報酬 nursing care compensation	要介護に関する制度や保険給付等を定めた介護保険法、介護保険請求事務を理解し実践的に学習する。	15	1	○					○	
○			医療法規・病院管理 Medical Relation Regulation /Hospital management	医療に関する各制度、法規の制度に加え、医療機関の目的、定義等について理解を深める。	15	1	○					○	

分類			授業科目名	授業科目概要	授業 時数	単 位 数	授業方法			実践的授業方 法の種別			
必 修	選 択 必 修	選 択					講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	企 業 連 携	グ ル ー プ ワ ー ク	実 務 家 授 業	イ ン タ ー ン シ ッ プ
○			レセプトコンピュータ Medical-Affairs Computer	医事コンピュータ技能検定3級・2級の合格を目標に医事コンピュータの操作方法を理解する	90	6	○					○	
○			レセプト演習 Medical Examination and Treatment Reward Request Office Work Practice	診療報酬明細書【レセプト】を作成し、保険診療を請求する業務を学習する。	120	8	○						○
○			DPC演習 DPC Practice	DPCの概略から実際の算定・請求まで、基礎と応用を実践的に学習する。	15	1	○						○
○			病院文書演習 Hospital Documents Exercises	報告事例を通して、文書作成の技術を学習する。	15	1	○						○
○			臨床実技演習 Clinical Practical Exercises	臨床現場で求められる患者対応や技術を実践的に学習する。	15	1	○						○
○			事例検討 Case Study	病院実習での事例を取り上げ、問題解決能力を養う。	15	1	○				○	○	
○			実習前教育 Introduction to Research WorkShop I	現場実習の目的を理解し、実習に必要な身構え、気構え、心構えを学習する。	15	1	○						○
○			病院実習 Hospital Spot Training	現場での実務を通じて、医療事務の職務と役割を現場で再認識し、実践力を修得する。	120	4			○	○			○
○			検定対策講座Ⅰ Official Approval Measure Lecture I	医療秘書技能検定・医事コンピュータ技能検定3級の合格を目標に問題演習を行う。	15	1	○						○
○			検定対策講座Ⅱ Official Approval Measure Lecture II	医療費秘書技能検定・医事コンピュータ技能検定2級の合格を目標に問題演習を行う。	15	1	○						○
合計授業時数					要件該当授業時数								
840時間					840時間								